

令和5年4月28日部長会議 会議録（要旨）

- ◇日 時 令和5年4月28日（金） 午前8時35分から午前9時48分まで
- ◇場 所 市役所第一庁舎5階 庁議室
- ◇出席者 市長、西澤副市長、松山副市長、教育長、上下水道事業管理者、総務部長、企画政策部長、財政部長、地域・市民生活部長、保健福祉部長、保健所長、こども未来部長、環境部長、商工観光部長、新産業創造推進局長、文化スポーツ振興部長、農林部長、建設部長、都市整備部長、会計局長、教育次長（行政及び教育）、上下水道局長、消防局長、議会事務局長、危機管理防災監、及び関係課職員

◇会議内容

<市長あいさつ>

- ・新年度が始まり1か月が経つ。新規採用職員や異動した職員などは緊張から疲れも溜まっていると思うので、部局長はじめ管理職には、自身を含め、職員の健康管理・メンタルヘルスケアに配慮してほしい。
- ・本日から部局ヒアリングを行う。部局長の目標管理をもとに、今年度重点的に取り組む事業を庁内で共有したい。スピード感を持った市政運営をお願いしたい。
- ・新年度の予算編成方針にも掲げたとおり、市がしっかり未来にチャレンジしていくことにより、市民の皆さんに「市役所もチャレンジして変化してきた」、「暮らしも変化してきた」と感じていただけるよう、事業を進めていきたい。
- ・いよいよ大型連休に入るが、新型コロナウイルス感染症については、5月8日からの「5類」への変更に伴い、医療機関への受診方法などが見直される。
- ・本市においても、これまで設置してきた対策本部が廃止となる。
- ・マスクの着用についても、既に個人の主体的な選択となっているが、市役所においては、窓口での対応について十分気を付けていただきたい。

1 協議事項

（1）長野市及び青木島小学校区の子ども・子育て環境の充実について（企画政策部）

標記事項について、企画政策部長から説明した。（資料1参照）

○質疑

〔市長〕概要版資料5ページ ビジョンの【進め方】の1番目は「子どもの権利を守り、大人が支える環境をつくる」、8ページ(3)公園の機能の充実①の例の5番目は「ベビーカーや車椅子ユーザーなど誰もがアクセスしやすい環境に」という表現が良いのではないかと。

〔企画政策部長〕そのように修正したい。

〔市長〕児童センターは午前中どのような使い方をしているのか。

〔こども未来部長〕基本的には、学校の授業が終わった後に、1、2年生が使用しており、午前中は使用していない。児童福祉法の規定では、児童厚生施設である児童館、児童センターは18歳未満の児童が使えることになっているが、長野市では、主に放課後子ども総合プランで使用している。

〔地域・市民生活部長〕長野市の児童センターは条例上、平日の開館時間を午後1時から午後6時までと規定している。対外的にはその間は誰が来てもいいことになっているが、プランを利用していない子どもが来ることはまれである。

午前中に関しては、目的外使用という形で地域の方などが使用しているところもある。

〔総務部長〕午前中の目的外使用については、あまり多くないのが実情である。

〔企画政策部長〕青木島児童センターはまだ新しい施設なので、今後の活用については基本的に今と同じような形

のまま使えるのが一番良いと思うが、そのあたりも今後の検討になる。

〔総務部長〕子どもの一時預かりができる場所が少ないので、そのような施設にすることも考えられる。

〔地域・市民生活部長〕児童センターの中で、比較的新しくアクセスが良く、駐車場も十分に確保できる場所については、午前中から開館することを以前から検討していた。

誰でも利用できる、あるいは未就学児が中心になると思うが保護者がお子さんを連れてこられるような場所を市内に数ヶ所設けたいと考えており、青木島児童センターも適用できる可能性はあると思っている。

〔会計局長〕そのような話は他地区からも要望が出てくる可能性がある一方で、地理的な面等を含めて市全体で考えなければいけない。また、小さいお子さんについては保育園の一時預かりなどもあるのでそのあたりも考慮する必要がある。

〔教育次長〕不登校の児童・生徒が増えている中で、教育支援センターあるいは第3の居場所的なものなども考えられるので、一緒に検討させていただきたい。

〔子ども未来部長〕例示で教育支援センターを挙げているが、今後一緒に検討させていただきたい

〔企画政策部長〕喫緊の課題として出てくる話なのでぜひよろしくお願ひしたい。また、全庁的に協力いただくこともあるので、よろしくお願ひしたい。

○今後の方向性

原案を了承

(2) 令和5年度5月専決補正予算(案)について(財政部)

標記事項について、財政部長から説明した。(資料2参照)

○質疑なし

○今後の方向性

原案を了承

(3) 長野市立七二会小学校笹平分校の廃止について(教育委員会)

標記事項について、教育次長から説明した。(資料3参照)

○質疑なし

○今後の方向性

原案を了承

2 その他

(1) 令和4年度職員のストレスチェック結果について(総務部)

標記事項について、総務部長から説明した。

○質疑

〔市長〕指定管理者制度を導入している公民館の職員なども含まれているのか。

〔教育次長〕正規職員及び会計年度任用職員が対象であるため、指定管理者制度を導入している公民館の職員については対象外となっている。

〔企画政策部長〕各部局においてラインケアをお願いする。

(2) みどりのはがきの対応について(企画政策部)

標記事項について、企画政策部長から説明した。(資料4参照)

○質疑なし

(3) 長野駅東口公園における「Park-PFI」による便益施設(軽飲食店)の設置に関するサウンディング型市場調査結果の公表について(都市整備部)

標記事項について、都市整備部長から説明した。(資料5参照)

○質疑

[西澤副市長] 7月に公表する公募設置等指針は、長野市子ども“のびのび”ビジョンとの整合性がとれたものとなるのか。

[都市整備部長] ビジョンも踏まえて検討を進めていきたい。

<市長から>

- ・昨日、知事と中核市市長との懇話会が開催され、阿部知事、臥雲松本市長と意見を交わした。
- ・年4回程度開催される予定であり、こうした機会をとらえて県との連携を更に深めていきたいので、各部局において課題等があれば伝えてほしい。